

☆探鳥会ここが見どころ聞きどころ☆

県民の森探鳥会

谷口秀樹

【日 時】5月18日(日) 9:30～12:00

【集合場所】長崎市神浦北大中尾 森の茶屋前駐車場

【リーダー】谷口秀樹

(Tel: 090-5295-1931 E-mail: qqbz7rrd@chorus.ocn.ne.jp)

【事前申し込みが必要です】

春の渡りもそろそろ終盤になるころですが、各地の山地では夏鳥たちの姿が見られる時期でもあります。今回探鳥会を実施する県民の森でも、この時期には多くの夏鳥たちが見られます。

ここで見られる夏鳥の中では、オオルリがとても目立ちます。木々のてんっぺんにとまり大きい声でさえざるので、そこにいることはすぐに分かります。ただ、下からの観察になるので、なかなか見つけきれない鳥です。皆さんの目を借りて探したいですね。



(オオルリ 谷口陽香)

特に、雪浦川上流にあたる岩背戸溪谷は、その密度が高くたくさんのさえずりを聞くことができます。残念ながら、今回は、そこまで行く時間ありませんが、一度は訪れてみたい場所です。

オオルリと並んで、夏鳥の代表となる鳥がキビタキです。雄は黒い上面に黄色いおなかが目立ちますが、森の中では緑に溶け込んで、かなり見つけにくいです。鳴き声を頼りにじっくりと探してみましょう。



(カケス 谷口陽香)

最近少なくなってきたカケスも、ここではよく見られます。特徴的な「ギャー」と言う声で気づきますが、この鳥もなかなか姿が見られません。翼にある青い羽根を、是非みたいですね。

最近カッコウの声も聞かれるようになりました。県内では、雲仙や多良岳、対馬では夏を通して見られますが、他では通過するだけの鳥です。ここでも、繁殖しているかもしれ

ません。

他にも、いろいろな鳥たちとの出会いが期待されます。爽やかな春の陽気に誘われて、新緑の県民の森を訪れてみませんか。